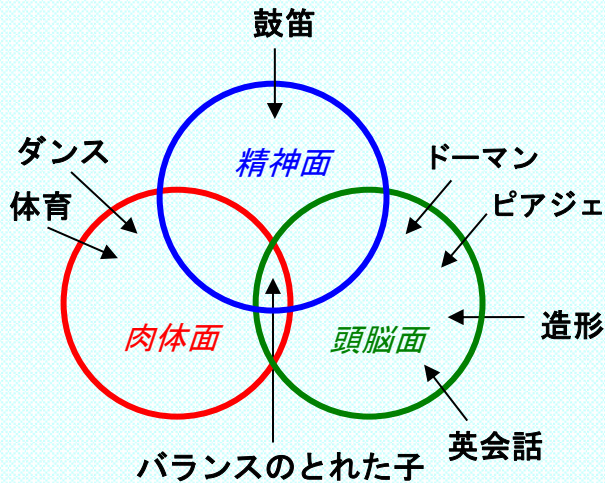


KID'S POWER



第1刊 (世帯配布)

< 専門教育誌 >



白水保育園は、少しでも早くから子どもたちの素質を伸ばそうと6つの面から教育をしています。私達の理想とする子どもたちは、精神的にも肉体的にも頭脳的にもバランスがうまくとれている子どもたちです。そのような子どもたちが育つように保育の中に専門教育（鼓笛・造形・英語・ドーマン・体育・ピアジェ）を取り入れています。

鼓笛



令和 4年 7月 20日
発行 白水保育園 園長 黒田 剛
住所 南区鶴見通1-3-11
電話 052(611)0439

あやめ (5才児)

白水保育園では、「強い心と強い身体を作る」ため年長児になると鼓笛教育を中心に保育しています。

今年度は、コロナ感染症の影響を受けながら不安な生活は続いていますが4月より無事に練習をスタートする事ができました。

すみれ組から行事や日常の年長組のお兄さん、お姉さんを見てきているので何を教えてくれるんだろう?!と胸を膨らませている子がたくさんいました。

始めは、リズム遊びやゲーム感覚で楽しみながら音楽に触れ、しりとりや暗号ゲームなど、集中力、記憶力、柔軟性などを養っています。また、動きの基礎となる基本練習では、停止間の動作から動き出すタイミングや列を合わせたり、規則性の動きを毎日の習慣として朝の少しの時間を利用して毎日行っています。

今年度も、コロナ感染症拡大予防対策を実施して専門教育を行いますので、ご支援ご理解ご協力をお願いします。

園長 黒田 剛



KID' S POWER

基本練習後パート（バンド、カラーガード、ピット）に分かれて行きます。バンドでは、リズムを言葉に変えて、子どもたちがわかりやすいように口で言ったり、実際に楽器で叩いてみたり、音の強弱をつけたり、アクセントをつけたり音楽用語を用いて説明しながら丁寧に行っています。カラーガードでは、曲に合わせて体をおもいっきり使って踊ったり、自分の背丈より大きなフラッグを操作しなければならないので、手の力をつけ、手の向きなどを気を付けて練習をしています。最近ではスピンなど高度な技にも挑戦しています。できなかった事ができる様になると大きな声で“できた！！”と喜んで子ども達の日々の成長を感じ、この小さな喜びの積み重ねを大事にしていきたいと思っています。



ピットでは、子どもたちが楽譜を読めないなので、先生が1人ずつ一音一音教えています。テンポの変化や重なる音を理解しながら時間をかけて練習をしています。一通り進んだらわかりやすいように譜面を作り、一人でも練習できるように促しています。最近では難しい指使いを一生懸命練習して少しずつ曲らしくなってきました。パート練習後にはリズム感を養う為、全員で楽しいダンスにも挑戦中です。

小さな子ども達にとって長時間の練習は難しいので、毎日少しずつ練習を積み重ねて楽しみながらしていく事が大切だと思っています。もしかしたら運動会でダンスも披露するかも?! うれしそうです。乞うご期待を・・・こんな日々の小さな成長を大切にしながら今後も次の目標（動きの練習）に向けて進んでいきたいと思っています。



パート分けについてですが・・・子ども達全員が希望通りのパートになる事が理想ですが、編成上、決められた人数で振り分けをしなければならない点や今年度の男女比の差が大きかったりした面で、例年より大きく変化をしております。一人ずつの適性や体格面なども考慮しながら総合的に判断をし、講師の鈴木先生と共にパートを決定致しました。子どもによっては、希望と違うパートになった子もいますが、その中で生き生きと頑張っている様子を見せてくれていますので、あたたかく見守って頂けたらと思います。近年、地球温暖化の影響で異常気象が続いています。夏場における練習では、熱中症などに気を付けながら、また、コロナ感染症も合わせて、密集、密接にならないよう、手洗い等細やかな消毒を心掛けて今後も取り組んでまいります。ご家庭でも体調管理をしっかりして頂き、朝食はしっかり摂り栄養管理や寝不足にならないように配慮して頂きたいと思っています。



さて、今年度のテーマは、世界でも大ロングランヒット作品を続けている「レ・ミゼラブル」に挑戦します。今まで幼児がなかなか選曲してこなかったタイトルですが、この厳しい世の中に改めて、生きる事の大切さや愛や自由など音楽から色々な物を感じてもらいたいたくてこのテーマにしました。素晴らしい楽曲の各々です。是非お楽しみにしてして下さい。

今後はコロナ状況や熱中症の配慮から練習形態が大きくかわります。夏の練習はあまり無理をせず動きの練習は最小限で行います。また今後のイベント等についても幼児の年齢を考慮したイベント、大会のみを検討し出場いたします。鼓笛だよりにてお知らせを致します。ご理解、ご協力宜しくお願い致します。

すみれ（4才児）

すみれぐみになり、メロディオンに触れる機会も増え、メロディオンを楽しんでいます。ドレミの音階を覚えたり、指のお引越しなども覚ええました。難しことも、繰り返し練習を重ねるうちに上手に弾けるようになりました。メロディオンの出し入れも、スムーズに出来るようになってきました。コロナウイルス感染症予防の為、現在は、吹いての練習は出来ませんが、持ち帰った時は、音を出しての練習をお願いします。これからも演奏が披露できる日を楽しみにしながら、練習していきたいと思います。



造形



造形は子どもたちが、色々な素材を使って楽しく物を作ったり、絵を描いたりします。

また年齢にあわせて実体験（園外保育）に出掛けます。

「造る」

様々な素材・技法を使って、楽しく制作すると共に、自分で作り遊ぶという喜びを感じることができるようになっていきたいと思います。

「描く」

絵画制作では、少人数のグループに分かれてのお絵描きを通して、創造力や優しさ、思いやりのもてる絵画を子どもらしくのびのびと描けるよう心がけ指導していきたいと思います。

絵画制作では、少人数のグループに分かれてのお絵描きを通して、創造力や優しさ、思いやりのもてる絵画を子どもらしくのびのびと描けるよう心がけ指導していきたいと思います。

年中組
名古屋港
水族館



年長組
セントレア



3学期に開催予定の「造形展」のテーマも決定しました。

今年のテーマ 「ジブリの世界」

- 5歳児あやめぐみ 千と千尋の神隠し
- 4歳児すみれぐみ 天空の城 ラピュタ
- 3歳児ゆいぐみ 魔女の宅急便
- 2歳児たんぽぽぐみ 崖の上のポニョ
- 0・1歳児 さくら・ちゅういっぷぐみ とないのトトロ



今年は、長久手に「ジブリパーク」がオープンするというので、白水保育園にも、子どもたちの作品で「ジブリパーク」を作りたいと思います。1年かけてテーマに沿った、たくさんの作品を制作していく予定です。お楽しみに！！

英会話



チャーリー先生を講師に迎え、毎週水曜日に取り組んでいます。マスクの着用や、直接手に触れないようにタッチは腕で行うなど、感染症の予防にも努めています。

年少さんは、初めての英会話を楽しんでいます。繰り返し英語で教えていただくうちに、意味はよく分からないけれど、一生懸命聞こうとする姿も見られるようになりました。音楽にのせて進められるレッスンに、みんなノリノリで取り組んでいます。年長・年中さんは、今日の天気や、曜日のやりとりにも徐々に慣れてきました。最初はドキドキしていた子ども達も、パワフルな先生の勢いに引っ張られて、発言力も育ってきているようです。

また、5個の約束事を設け、ただ単に楽しむ事だけでなく、ルールを守る事の大切さも教えてくださっています。



〈5個の約束〉

- Sit Nicery (かっこよく座ろう)
- Be Kind (仲良くしよう)
- Have Fun (楽しもう)
- Listen to the teacher (先生の話进行こう)
- Mistakes are OK (間違えても大丈夫)

さまざまな表現を耳にし、発言していくことで、これからも英語をより身近な物として親しんでいけたらと思っています。



体育



今年も毎週水曜日にファミリースポーツクラブの加藤講師による体操指導を受けています。子ども達は体操の先生との時間を楽しみにしていて、次はどんな体操をするのかな？と興味津々です。



KID' S POWER



おもしろい話を交えて優しく、時には厳しく指導してくれる先生がみんな大好きなようです。運動会に向けての筋力、体力づくりや、あやめ組は組体操、すみれ組はパラバルーンの練習も少しずつはじまりました。ゆり組は体を動かす楽しさを体験しています。それ以外にあやめ組は、園外にてトランポリンや日本ガイシでプールを経験しました。

今後も年齢に応じた体操を楽しんでいきたいと思えます。



ピアジェ



3, 4, 5才児クラスを対象に、保育の中にピアジェ教育を取り入れています。それぞれの年齢の発達段階に沿って体系化されていて、どの単元も楽しく遊びながら、自分で考えて答えを出していくようになっていきます。

あやめ



すみれ



何度もはがして使えるぺたぺたシールなので、楽しく遊びながら行うことができます。

1年を通してゆり組は9個・すみれ組は10個・あやめ組は11個の単元を行っていきます。子どもたちが楽しんで取り組めるように進めていきたいと思っています。



今年もまだコロナウィルス感染症が心配されているので、マスクを着用しての実施になっています。

そのため、発表の声がなかなかお友だちまで聞こえないこともあります。しかし困難な事があっても自分の考えを、一生懸命発表しようとする事が大切だと子ども達には、伝え続けていきたいと思っています。

ドーマン



ドーマンは、それぞれの年齢ごとにその年齢に合ったカードを使い、幼児クラスは朝の時間ももっとも集中できるので、毎朝短時間行っています。乳児クラスは、クラスの状況に応じて行っています。

0. 1. 2歳児はビッツカード、ドッツカードの2種類、3歳以上児はビッツカード、ドッツカード、漢字カードを行っています。いろいろな絵や写真のカードをフラッシュ形式で見せる事により脳に刺激を与え、集中力や物事を理解する力を高めています。カードには長い名前のカードやよく似たカードなどありますが、しっかりと見分けているようです。1年を通して様々なカードで子ども達の脳にいろいろな刺激を与えていきたいと思っています。

KID' S POWER

あやめ



たんぼぼ



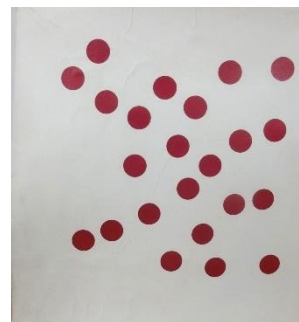
ちゅうりっぷ



すみれ



《ドッツカード》



《漢字カード》



ゆり



(点)

(漢字)

《ピッツカード》



(熱帯魚)

